

週間漁海況情報 2026年第17号

令和8年4月28日発行

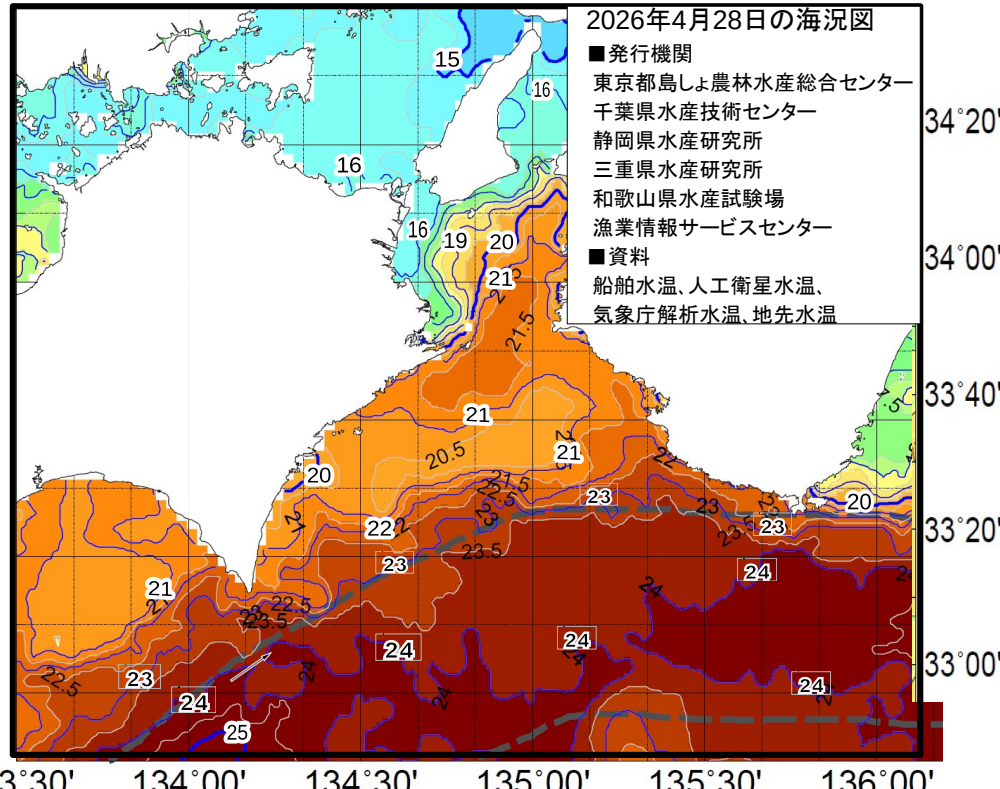
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖10マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は22～25℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で15～16、紀伊水道で15～21、海部沿岸で20～21℃台となっている。

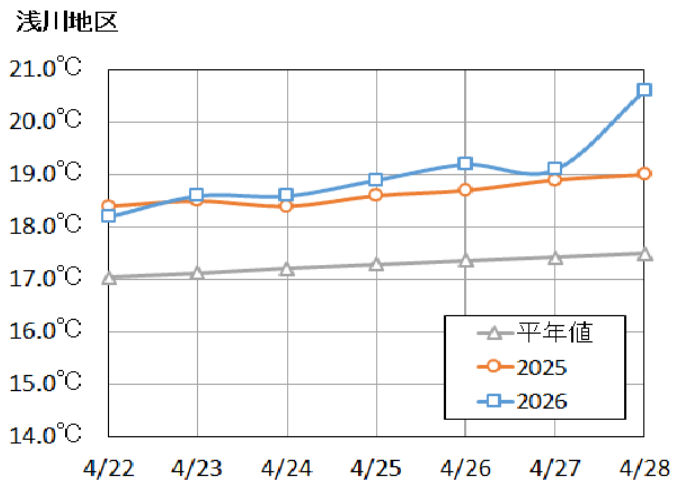
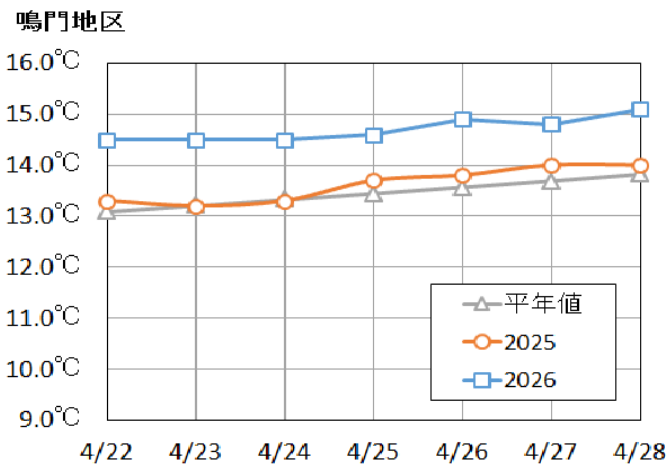


※黒潮の離接岸の表現
 室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
 潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

2. 地先水温(4月22日～4月28日)

鳴門地区の水温は、14.5～15.1℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、18.2～20.6℃で「やや高め」から「かなり高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、3.7～5.5℃だった。



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満，やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満，かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(4月29日～5月5日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「高め」で推移する見込み。

漁況 (4月20日～4月26日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、ハモが中主体に7.9トン、あまだい類が0.4トン水揚げされた。
 底びき網では、ハモが増えて中主体に1.3トン、いとより類が増えて0.9トン、
 マダイが大きく減って0.4トン水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

大型定置網では、ブリが大きく減って2.6トン、マアジが増えて2.2トン、
 ヒラマサが大きく増えて中主体に0.8トン、マダイが増えて0.8トン水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.4トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量 (kg)		銘柄	前週比※
				漁獲量	1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	58	ハモ	7,948	137	中主体	→
		46	あまだい類	449	10		→
	底びき網	20	ハモ	1,253	63	中主体	↗
		19	いとより類	866	46		↗
		18	マダイ	428	24		↘↘
海部沿岸	大型定置網	5	ブリ	2,570	514		↘↘
		5	マアジ	2,191	438		↗
		5	ヒラマサ	787	157	中主体	↗↗
		5	マダイ	778	156		↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘